第4章

撮影後の画像を送信する

画像送信の機能について

再生モードの送信機能を使って、画像を送信する方法を説明します。このモードでは、送信する画像を再生しながら選択できます。通常の画像送信では、こちらのモードをお使いください。

送信方法の種類

送信方法には、次の3種類があります。下の表を参考に、目的にあった送信方法を選んでください。それぞれの送信方法の詳細については、後の項で説明します。

補足
・ダイレクト送信とメール送信は、通信モードでも同様の機能があります。
・この章では画像の送信について説明をしていますが、送信方法によっては、画像以外に音声ファイルや動画ファイルなども送信できます。
→P.80「通信とインターネット機能について」

	クイック送信	ダイレクト送信	メール送信
送信先	メール あらかじめ 設定した送信先	サーバー	メール 不特定の送信先
1度に送信できる枚数	静止画モードで 撮影した画像 1枚のみ	選択された 枚数※1	選択された 枚数※2

※1 送信できる枚数は、カメラ内部の処理容量により異なります。
※2 送信できる枚数は、指定したメールボックスサイズの容量により異なります。

●送信できる画像枚数の目安（メール送信の場合）

メールボックスサイズが2MBの例です。

画質（圧縮率）／サイズ（画素数）	F ファイン	N ノーマル	E エコノミー
2048 2048×1536	約 1枚	約 3枚	約 7枚
1024 1024×768	約 5枚	約10枚	―
640 640×480	―	約25枚	―

補足
・上記の数値は関連ファイルも含みます。
・送信する枚数を多くしたい場合は、メールボックスサイズを大きくしてください。→P.37「メール環境を設定する / メールボックスサイズ」

カメラで送信できるデータについて

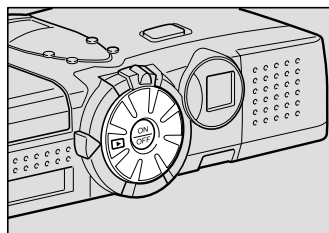
カメラで送信できるデータは、本機で記録したデータです。

・2048 × 1536画素より大きいサイズの画像は送信できません。
・クイック送信およびメール送信の場合、非圧縮モード（NC）で撮影された画像は送信できません。

画像を選択する

クイック送信、ダイレクト送信、メール送信のいずれの場合でも、まず、送信する画像を選択します。

・送信の前に、通信設定が行われていること、カメラに通信機器が正しく接続されていることを確認してください。
→P.17「通信の設定をする」P.55「通信機器を接続する」

❶ モードダイヤルを［▶］（再生）に合わせます。

最後に撮影した画像が再生されます。

❷ 送信する画像が内蔵メモリー（IN）に記録されていることを確認します。

重要

・通信中は、カードスロットが通信用CFカードで使われることになります。したがってカードに記録された画像を送信することはできません。この場合は、画像を内蔵メモリーに記録（またはコピー）するようにしてください。

❸ FOLDER ボタンを押し、必要に応じて、画像が記録されているフォルダーを選びます。

参照 ・カメラ編「フォルダーを選択する」

❹ 送信する画像を選びます。

選択方法は、2 種類あります。

●一枚表示のとき

送信する画像を表示し、FUNCTION ボタンを押します。画像左上のチェックボックス□が緑色▣に変わります。複数の画像を選択するときは、画像を切り替え、この手順を繰り返します。

●サムネイル表示のとき

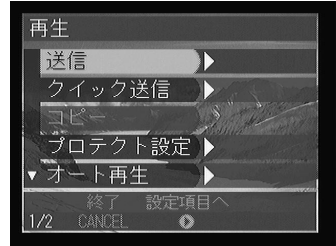
サムネイル表示に切り替え、送信する画像を選択した後、FUNCTIONボタンを押します。画像左上のチェックボックス□が 緑色▣に変わります。同じ手順で、複数の画像を選択できます。

参照 ・カメラ編「複数ファイルを一度に表示する（サムネイル表示）」

補足 ・チェックボックスをチェックしたときとチェックしなかったときの送信の対象になる画像は、次のようになります。

表示状態	チェック状態	内容
1枚表示のとき	▣ チェックしたとき	チェックした画像が送信の対象になります。
	□ チェックしないとき	画面に表示している画像が送信の対象になります。
サムネイル表示のとき	▣ チェックしたとき	チェックした画像が送信の対象になります。
	□ チェックしないとき	フォーカスがあたっている（水色の太い枠で囲まれた）画像が送信の対象になります。

❺ 画像を選択したら、MENU ボタンを押します。

再生メニューが表示されます。

❻ 画像を送信します。

・クイック送信を使って送信する→ P.68
・コンピューターにダイレクトに送信する→ P.70
・メールに添付して送信する→ P.73

❼ 送信が終了したら、CANCEL ボタンを押します。

通常の再生画面に戻ります。

クイック送信を使って送信する

静止画像を常に同じ送信先にメールで1枚送るときは、クイック送信を使います。

・クイック送信を使う前に、あらかじめ送信先や画像サイズを設定しておく必要があります。→P.45「クイック送信を設定する」

❶ **送信する画像が選択されていることを確認します。**

・P.65「画像を選択する」

❷ **［クイック送信］を選び、▶ボタンを押します。**

重要

・カードスロットに通信カードが入っていない場合、これ以降の操作はできません。

❸ **宛先と画像サイズを確認し、ENTERボタンを押します。**

補足

・CANCEL ボタンを押すと、送信を中止できます。

重要

・ファイルのサイズが処理用のメモリーサイズを超えると、エラーメッセージが表示されます。このような場合は、メッセージにしたがって処理を行ってください。→P.111「エラーメッセージが表示されたときは」

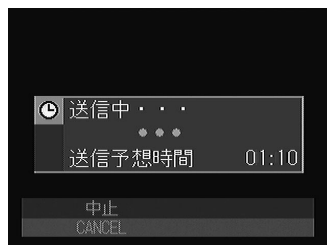
インターネットへの接続が開始され、進行状況が表示されます。

補足

・CANCEL ボタンを押すと、接続処理を中止できます。

通信中（接続をしている間）は、液晶パネル上部のマークが回転します。

受信メールがある場合はメールが受信されます。

受信が終了すると、画像が送信されます。

送信が終了すると、接続は自動的に切断され、再生メニュー（手順❷の画面）に戻ります。

受信メールがあるときは、受信メール受領のメッセージが表示されます。通信モードに切り替えて、メールをお読みください。→P.85「受信メールを確認する」

補足 ・クイック送信は、選択された静止画ファイルを1枚のみ、送信先へ送る機能です。この場合、画像はメールに添付されて送信されます。このとき、メールのタイトルには画像ファイル名が、本文には「写真を送ります。」という文章が自動的に加えられます。

タイトル	RIMG0001.JPG [2001/06/15 09:35]
本文	写真を送ります。

4

撮影後の画像を送信する

コンピューターにダイレクトに送信する

オフィスにあるコンピューター（サーバー）に画像をまとめて送信するときは、ダイレクト送信を使います。

・ダイレクト送信を使う前に、あらかじめカメラと受信側のコンピューターの両方で、いくつかの設定をしておく必要があります。
カメラ側：→P.49「ダイレクト送信を設定する」
受信側のコンピューター：→パソコンとの連携編　第7章「ダイレクト送信の受信側を設定する」

送信の設定をする

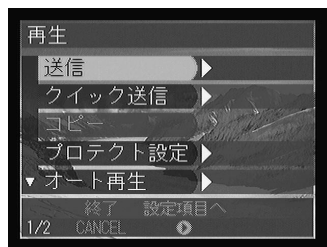
送信する画像を選択し、送信の設定をします。

❶ 送信する画像が選択されていることを確認します。

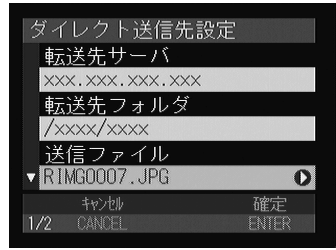
参照 ・P.65「画像を選択する」

補足 ・送信できる画像枚数は、カメラ内部の処理容量により異なります。

❷ ［送信］を選び、▶ボタンを押します。

・カードスロットに通信カードが入っていない場合、これ以降の操作はできません。

送信メニューが表示されます。

❸ ［ダイレクト送信］を選び、▶ボタンを押します。

❹［送信ファイル］を選び▶ボタンを押して、送信する画像を確認します。

送信の対象になっている画像は、ファイル名左側の■が 緑色になっています。
この画面で、送信する画像を追加したり選択解除したりすることもできます。確認が終了したら、ENTER ボタンを押します。

フォルダ
100RICOH
ファイル
RIMG0005.JPG
RIMG0006.JPG
RIMG0007.JPG
CANCEL
FUNCTION
ENTER

参照 ・P.93「送信するファイルを選択する」

❺ ▼ボタンを押して、次画面を表示します。

❻ 関連ファイルを送信するかどうかを設定します。

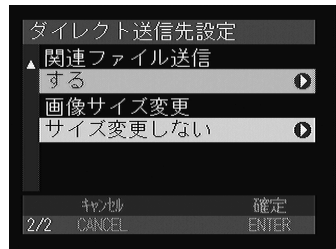
「関連ファイルも送信」を「する」にすると、画像に加えられたアフレコ（音声メモ）も一緒に送信できます。

参照 ・カメラ編「ファイルに音声メモを加える（アフレコ）」

❼ 画像サイズを選びます。

参照 ・P.47「画像サイズを設定する」

4

撮影後の画像を送信する

画像を送信する

ダイヤルアップ先を確認し、画像を送信します。

❶ **ENTERボタンを押します。**

❷ **ダイヤルアップ先を変更するときは、［ダイヤルアップ先］を選び、▶ボタンを押します。**

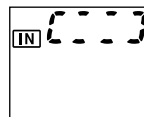
・P.46「ダイヤルアップ接続先を選択する」

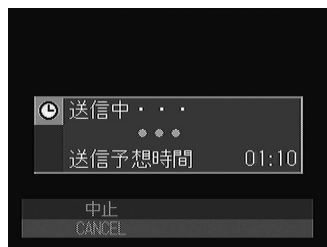
・この画面で表示される「送信予想時間」は目安であり、実際の送信時間は回線やサーバーの状態により変わります。
・LAN接続のときは、「ダイヤルアップ先」に「LAN」と表示されます。

❸ **ENTERボタンを押します。**

接続が開始され、進行状況が表示されます。

・CANCELボタンを押すと、接続処理を中止できます。
・LAN接続の場合、この画面は表示されません。

通信中（接続をしている間）は、液晶パネル上部のマークが回転します。

接続に成功すると、画像が送信されます。

送信が終了すると、接続は自動的に切断され、送信メニューに戻ります。

メールに添付して送信する

メールに画像を添付して送信するときは、メール添付送信を使います。

・メール送信を使う前に、あらかじめメールの設定をしておく必要があります。→ P.34「メールを設定する」

送信の設定をする

送信する画像を選択し、メールを作成します。

❶ 送信する画像が選択されていることを確認します。

参照 ・P.65「画像を選択する」

・送信できる画像枚数は、指定したメールボックスサイズの容量により異なります。→ P.37

❷［送信］を選び、▶ボタンを押します。

重要 ・カードスロットに通信カードが入っていない場合、これ以降の操作はできません。

送信メニューが表示されます。

❸［メール］を選び、▶ボタンを押します。

❹［TO:］を選び▶ボタンを押して、宛先を設定します。

必要に応じて、［CC:］を設定します。

・P.74「アドレス帳を使って宛先を設定する」

❺［タイトル］を選び▶ボタンを押して、タイトルを設定します。

参照 ・P.75「定型文を使ってタイトルを設定する」

❻ ▼ボタンを押して、次画面を表示します。

❼［本文］を選び▶ボタンを押して、本文を入力します。

参照 ・P.76「定型文を使って本文を設定する」

❽［送信ファイル］を選び▶ボタンを押して、送信する画像を確認します。

送信の対象になっているファイルは、ファイル名左側の■が緑色になっています。
この画面で、送信する画像を追加したり選択解除したりすることもできます。確認が終了したら、ENTERボタンを押します。

参照 ・P.83「添付ファイルを選択する」

❾ 画像サイズを選びます。

参照 ・P.47「画像サイズを設定する」

これでメールが作成できました。

■アドレス帳を使って宛先を設定する

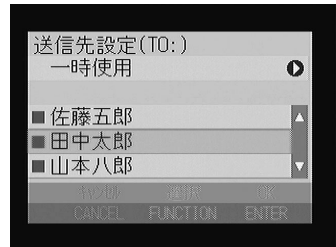
宛先を設定するには、アドレス帳から宛先を選択する方法と直接項目に宛先を入力する方法があります。

参照 ・P.40「アドレス帳を設定する」

❶ 設定画面で［TO:］を選び、▶ボタンを押します。
送信先設定の画面が表示されます。

❷ 宛先を設定します。
次のいずれかの方法で、宛先を指定します。

●一覧から選ぶ
一覧から設定したい宛先を選んだ後、FUNCTIONボタンを押します。選択された宛先の左側の■が 緑色に変わります。

●直接入力する
▶ボタンを押します。入力画面が表示されたら、直接宛先を入力します。

参照 ・P.110「文字入力/削除のしかた」

補足 ・手順❷を繰り返すことで、複数の宛先を設定できます。
・［CC:］も同様の手順で宛先を設定できます。

❸ 設定が終了したら、ENTERボタンを押します。
アドレスが設定画面（手順❶）に表示されます。

CCについて
「CC」はカーボンコピーの略です。「TO」で指定した送信先以外に、参考までに送信しておきたい宛先を設定するときに使います。

■定型文を使ってタイトルを設定する

タイトルを設定するには、あらかじめ登録しておいた定型文を選択する方法と直接項目に入力する方法があります。

参照 ・P.43「定型文を設定する」

❶ 設定画面で［タイトル］を選び、▶ボタンを押します。
タイトルの設定画面が表示されます。

4
撮影後の画像を送信する

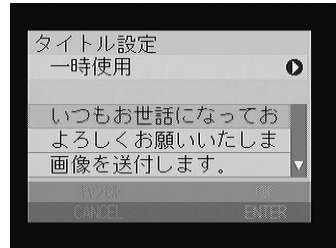
❷ **タイトルを設定します。**

次のいずれかの方法で、タイトルを設定します。

●一覧から選ぶ

一覧から設定したい定型文を選んだ後、ENTERボタンを押します。

●直接入力する

▶ボタンを押します。入力画面が表示されたら、直接タイトルを入力します。

参照 ・P.110「文字入力/削除のしかた」

補足 ・タイトルに設定できる定型文は1つだけです。

■定型文を使って本文を設定する

本文を設定するには、あらかじめ登録しておいた定型文を選択する方法と直接項目に入力する方法があります。

参照 ・P.43「定型文を設定する」

❶ **設定画面で［本文］を選び、▶ボタンを押します。**

本文の確認画面が表示されます。

❷ **FUNCTIONボタンを押します。**

定型文の一覧が表示されます。この一覧から定型文を選択して、本文を作成していきます。

❸ 本文を設定します。

次のいずれかの方法で、本文を設定します。

●一覧から選ぶ

一覧から設定したい定型文を選んだ後、ENTER ボタンを押します。

●直接入力する

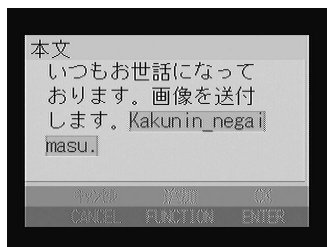
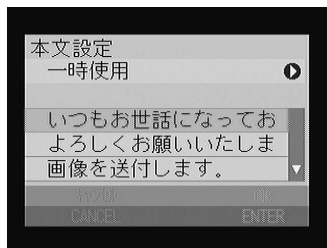
▶ボタンを押します。入力画面が表示されたら、直接本文を入力します。

参照 ・P.110「文字入力 / 削除のしかた」

・手順❷～❸を繰り返すことで、複数の定型文を設定できます。
・本文には、一覧から選んだ定型文と直接入力した文を混在させることができます。

❹ 本文の設定が終了したら、ENTERボタンを押します。

本文が設定画面（手順❶）に表示されます。

・本文の確認画面では、一番最後に設定した文章にフォーカスがあたっています。この状態のときに🗑ボタンを押すと、文章を削除できます。

画像を送信する

接続時の条件を確認し、画像を送信します。

❶ ENTER ボタンを押します。

補足 ・作成途中のメールを一時的に保存する場合は、FUNCTION ボタンを押します。メールは送信されずにドラフトとして送信簿に保存されます。ドラフトは後で編集したり送信することができます。
→ P.90「メールを再送信する」

❷ ダイヤルアップ先を変更するときは、[ダイヤルアップ先］を選び、▶ボタンを押します。

 ・P.46「ダイヤルアップ接続先を選択する」

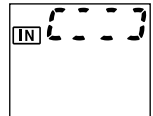
 ・この画面で表示される「送信予想時間」は目安であり、実際の送信時間は回線やサーバーの状態により変わります。
・LAN 接続のときは、「ダイヤルアップ先」に「LAN」と表示されます。

重要
・送信する画像サイズが大きいと［送信サイズ］が大きくなり、メールサーバーに受けつけられなかったり、［送信予想時間］が長くなったりします。このような場合は、CANCEL ボタンを押して前の画面に戻り、より小さな画像サイズに設定し直してください。

❸ ENTER ボタンを押します。

インターネットへの接続が開始され、進行状況が表示されます。

補足 ・CANCEL ボタンを押すと、接続処理を中止できます。

通信中（接続をしている間）は、液晶パネル上部のマークが回転します。

受信メールがある場合はメールが受信され、その後、画像が送信されます。

送信が終了すると、接続は自動的に切断され、送信メニューに戻ります。

補足 ・受信メールがあるときは、受信メール受領のメッセージが表示されます。通信モードに切り替えて、メールをお読みください。
→ P.85「受信メールを確認する」